

I・TOP横浜ラボ「鉄道駅の安全・安心、快適性、魅力の向上」 ～横浜市内の鉄道関連施設で実施する実証実験を募集～

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:池田 雅一、以下 MURC)は、横浜市より「令和4年度『I・TOP 横浜』プロジェクト創出等推進事業業務」を受託しています。I・TOP 横浜の取り組みは、平成29年度より開始したもので、IoT等を活用した”横浜発”の新たなビジネスの創出、社会課題の解決を目指すものです。

このたび、本活動の一環として実施している「I・TOP 横浜ラボ」の取り組みにおいて、新たに「鉄道駅の安全・安心、快適性、魅力の向上」をテーマとしたラボを立ち上げることを決定しました。「I・TOP 横浜ラボ」は、横浜市が抱える重要な社会課題やニーズを踏まえ、特定の実証実験フィールドを確保したうえで、企業からの提案を募集し事業化を支援するプロジェクトです。

今回のラボでは、横浜市内の鉄道事業者である相模鉄道株式会社(相鉄グループ)の駅を主な実証フィールドとし、各々の身体的特性(高齢者・障害者・子どもなど)に応じた駅施設内の移動サポートや、異常時(例えば事故発生時など)の迅速かつ的確な情報発信手法、施設管理にかかるスタッフの作業効率化、駅の新たな価値創出等を実現する新たなIoT製品・サービスに関する実証実験の提案を募集します。

ご提案いただいた案件は「既存サービスに対する優位性」や「実現可能性」といった視点で採択の可否を判断し、採択後に調整が付いた案件から順次実証実験を開始していきます。

募集概要

● 募集内容

鉄道利用の快適性と社会インフラとしての鉄道駅の提供価値の向上に資するIoT製品・サービス

● 主な募集テーマと実証フィールドにおける課題(例)

1. 鉄道の運行状況や駅施設の混雑状況などの情報案内
2. 駅施設内の移動や乗降のサポート・アシスト
3. 駅施設の運営管理の効率化
4. 鉄道や駅施設の更なる利用促進
5. エネルギー・環境課題の解決

● 募集期間

令和5年3月6日(月)10:00～3月31日(金)17:00

募集情報の詳細は、横浜市ホームページをご確認ください。

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/iot/itop/itoplab7.html>

<参考情報：「I・TOP 横浜ラボ」について>

「I・TOP 横浜ラボ」は、「I・TOP 横浜」の取組の一つで、実証実験の機会やフィールドの提供主体とともに、解決を目指す課題を設定し、I・TOP 横浜参画企業から課題に沿った提案の募集等を行い、実証実験を通じて、社会課題の解決や製品化・サービス化を目指します。

I・TOP横浜ラボ

I・TOP横浜ラボでは、実証実験の機会・場の提供を行うフィールド提供主体とともに、解決を目指す課題を設定し、I・TOP横浜参画企業から課題に沿った提案を募集します。

提案については、横浜市、フィールド提供主体による審査・採択を行い、採択された提案は、実証実験を行うとともに、社会課題の解決、製品化・サービス化を目指します。

実証フィールドの提供
(例、横浜市の関連施設、市内事業所)



実証実験の提案募集



提案の採択



実証実験実施

※本実証実験募集に関する詳細情報について、横浜市経済局産業連携推進課、相鉄ホールディングス株式会社、相模鉄道株式会社による共同リリースが公表されています。

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/keizai/2022/itoplab7.html>

【本件に関するお問い合わせ】

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
政策研究事業本部 公共経営・地域政策部 渡部
〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー
E-mail: proposal-itop@murc.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

コーポレート・コミュニケーション室 梨子本・竹澤 E-mail: info@murc.jp